

## 第245回 教育研究評議会（定例） 議事要旨

日 時 令和4年5月19日（木）13:25～15:12  
場 所 Web会議

（前回議事要旨確認）

第244回教育研究評議会（定例）（R4.4.21開催）

議題1. 名誉教授の選考について（資料1）（資料画面共有）

議題2. 一般財団法人公正研究推進協会（APRIN）提供 APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN）について（資料2）

議題3. 大学間学術交流協定及び学生交流の覚書の締結について（資料3）

報告事項1. 令和3年人事院勧告の対応及び国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について（資料4）

報告事項2. 令和4年3月卒業（修了）者の進路状況について（4月1日現在）（資料5）

報告事項3. 令和4年度鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラムの実施について（資料6）

報告事項4. 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」の認定申請について（資料7）

報告事項5. 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」の認定申請について（資料8）

報告事項6. 委員会報告（開催済）

（教育）

① 令和4年度第1回教務委員会（R4.4.26）（資料9）

② 令和4年度第1回共通教育委員会（R4.4.22）（資料10）

③ 令和4年度第1回学生生活委員会（R4.4.11）（資料11）

④ 令和4年度第1回ファカルティ・ディベロップメント委員会（R4.4.28）（資料12）

（入試）

⑤ 令和4年度第1回入試委員会（R4.4.15）（資料13）

（国際）

⑥ 令和4年度第1回国際交流委員会（メール会議：R4.4.4～4.7）（資料14）

⑦ 令和4年度第2回国際交流委員会（R4.4.27）（資料15）

その他

1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料16）

[出席委員] 24名

佐野学長

（理事）馬場、越塩、岩井、武隈、田頭

（副学長）森

（学部長等）松田、有倉、岡村、橋口（照）、西村、木下、橋本、佐久間、三角、坂本、山口（明）、井戸、中原、寺田、久保田、橋口（知）、原田

[欠席評議員] 0名

（理事）

(副学長)  
(学部長等)

[オブザーバー]

日高監事、石窪理事、萩元理事  
(副学部長等) 藤内、松井、小山、赤崎、田口、川畑、寺岡、山本、遠藤、田川

冒頭、令和4年4月21日開催の第244回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

議題1. 名誉教授の選考について(資料1)(資料画面共有)

学長から、名誉教授の選考について諮られ、越塩理事から、本学名誉教授称号授与規則を適用し、該当部局等から推薦された20名の名誉教授候補者である旨資料に基づき概要説明があった後、各候補者について、推薦部局長等から推薦理由等の説明があり、審議の結果、20名全員について、名誉教授の称号を授与することが了承され、名誉教授称号記授与日は令和4年4月1日とすることが確認された。また、名誉教授称号記授与式は6月27日(月)14時から予定している旨併せて説明があった。

議題2. 一般財団法人公正研究推進協会(APRIN)提供 APRIN eラーニングプログラム(eAPRIN)について(資料2)

学長から、一般財団法人公正研究推進協会(APRIN)提供 APRIN eラーニングプログラム(eAPRIN)について諮られ、馬場理事から、「鹿児島大学における研究活動上の不正行為に関する規則」に基づき、本学の研究倫理教育は日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会が作成したテキストを用いることを中心に実施してきたが、一般財団法人公正研究推進協会(APRIN,エイプリン)が提供するAPRIN eラーニングプログラム(eAPRIN,イー・エイプリン)の受講に変更すること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題3. 大学間学術交流協定及び学生交流の覚書の締結について(資料3)

学長から、大学間学術交流協定及び学生交流の覚書の締結について諮られ、馬場理事から、法文学部の松田教授は2019年度からURAセンター(現・南九州・南西諸島域イノベーションセンター)の張秀娟特任准教授と日中両国の諸法制度の比較法的研究を行っており、張特任准教授が2022年4月に山西師範大学外国語学院准教授着任に伴い、2021年度から共同研究の展望を模索してきたこと、山西師範大学外国語学院と学術交流協定を締結することにより、両大学の教員による国際共同研究及び学生の国際交流を推進し、本学のグローバル化を進展させるため、同大学と大学間学術交流協定及び学生交流の覚書を締結すること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

また、松田法文学部長から、これまでの交流について説明があった。

報告事項1. 令和3年人事院勧告の対応及び国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について(資料4)

越塩理事から、令和3年人事院勧告の対応及び国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について、令和3年8月10日に人事院勧告があり、令和4年4月13日に一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が公布されており、本学は人件費予算の大部分が国から配分される運営費交付金により賄われ、社会から給与水準を適正なものとするのが要請されていることを踏まえ、人事院勧告に基づく国家公務員の給与内容に準拠することが最も合理的であると考えられることから、これまでは人事院勧告に準拠した内容で実施していること、しかし、今回の対応は、他大学の対応状況等、様々な要因を総合的に勘案し、令和3年度引下げ相当額への対応は例外的に見送ることと

する人事院勧告に一部準拠した内容で実施すること、施行日は令和4年6月1日であること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項2. 令和4年3月卒業（修了）者の進路状況について（4月1日現在）（資料5）

武隈理事から、4月1日現在の令和4年3月卒業（修了）者の進路状況について、全国での順位等も含め、資料に基づき説明があった。

なお、日高監事から、卒業・修了者の就職・進学率の問題は、全学的に早急に検討する必要があること等発言があった。

また、学長から、卒業・修了者の就職・進学等の状況は、成果を中心とする実績状況に基づく配分にも影響があること、該当部局には対応策を検討するよう依頼していること等発言があり、該当部局長から対応策等説明があった。

#### 報告事項3. 令和4年度鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラムの実施について（資料6）

武隈理事から、令和4年度鹿児島大学進取の精神チャレンジプログラムの実施について、募集企画、応募資格・条件及び、応募・審査方法等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項4. 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」の認定申請について（資料7）

武隈理事から、文部科学大臣が認定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）」の認定申請について、申請プログラム名称は「文理横断・数理データサイエンス AI教育導入プログラム」であること、授業科目は「情報活用」であること、5月20日までに文部科学省へ申請すること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項5. 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」の認定申請について（資料8）

武隈理事及び木下工学部長から、文部科学大臣が認定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）」の認定申請について、申請プログラム名称は「数理・データサイエンス・AI応用基礎レベル教育プログラム」であること、修了要件はプログラムを構成する「基礎科目群」を10単位、「専門科目群」を3単位以上、合計13単位以上を取得すること、5月20日までに文部科学省へ申請すること等資料に基づき説明があった。

#### 報告事項6. 委員会報告（開催済）

学長から、下記①から⑦の委員会については、開催済みであり、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

（教育）

- ① 令和4年度第1回教務委員会（R4.4.26）（資料9）
- ② 令和4年度第1回共通教育委員会（R4.4.22）（資料10）
- ③ 令和4年度第1回学生生活委員会（R4.4.11）（資料11）
- ④ 令和4年度第1回ファカルティ・ディベロップメント委員会（R4.4.28）（資料12）

（入試）

- ⑤ 令和4年度第1回入試委員会（R4.4.15）（資料13）

（国際）

- ⑥ 令和4年度第1回国際交流委員会（メール会議：R4.4.4～4.7）（資料14）
- ⑦ 令和4年度第2回国際交流委員会（R4.4.27）（資料15）

その他

1. 新型コロナウイルスの現在の対応状況等について（資料16）

越塩理事、武隈理事、馬場理事及び田頭理事から、各担当の新型コロナウイルスの現在の対応状況等について、資料に基づき説明があった。

学長から、経営協議会学外委員による学内視察及び教育研究評議会評議員等の意見交換会の日程調整を、経営協議会学外委員に7月28日（木）、29日（金）、8月2日（火）、4日（木）及び5日（金）で現在行っていること、今回の意見交換会も、「経営協議会・1年を振り返って」と題し、昨年度の経営協議会の協議事項で学外委員からいただいた意見や、収益増、支出減、研究業績数増、研究者獲得のための各部局等の取組を、該当部局長等から説明していただく予定であること等説明があった。

次回の教育研究評議会（定例）は、令和4年6月16日（木）13時30分からとなった。